

SAGE 1-Step™



SAGE 1-Step™は受精後から胚盤胞まで、メディアウムチェンジ不要のシングルステップメディアウムです。

リコンビナントのヒアルロン酸により、培養成績、胚凍結の耐凍性、移植時の着床の向上が期待できます。

特徴

- 安定型L-アラニルグルタミンの採用により、アンモニアの生成を抑制
- L-乳酸カルシウムを採用することにより、低濃度の乳酸でCa²⁺を効率的に利用することが可能
- Mg²⁺/Ca²⁺の比率を調整することにより、細胞内のCa²⁺量を調整
- リコンビナントのヒアルロン酸により培養成績と胚凍結の耐凍性を向上させ、着床をサポート



培地組成

- | | |
|-----------------------|---------------|
| ■ Physiological salts | ■ Hyaluronate |
| ■ Glucose | ■ EDTA |
| ■ Calcium Lactate | ■ Gentamicin |
| ■ Sodium pyruvate | ■ HSA |
| ■ Amino acids | ■ Phenol red |

品質管理項目

- 無菌テスト済み
- pHテスト済み (pH 7.3±0.1)
- 浸透圧テスト済み
- エンドトキシンテスト済み
- マウスエンブリオアッセイ (MEA) 済み
- HSAアッセイ済み
- 有効期限は製造日より56日間

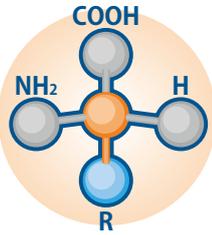
カタログ番号	製品名	容量	保存温度
67010010	SAGE 1-Step™	10 ml	2~8℃

※本商品は薬事法の定めるところの「医薬品」「医薬部外品」ではありません。また、ヒト、動物の診断あるいは治療用として用いるものではありません。

SAGE 1-Step™

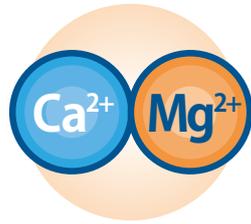
Patrick Quinn, Ph.D.の監修により開発された
リコンビナント・ヒアルロン酸添加のシングルステップメディウム

特徴



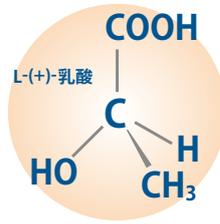
アミノ酸

安定型L-アラニルグルタミンを採用することにより、アンモニアの生成を抑えています。そのためメディウムチェンジなしでDay 5、6までの培養が可能です。タイムラプス用の培養液としても最適です。



Mg²⁺/Ca²⁺比率

Ca²⁺は受精や胚の代謝やホメオスタシスにおいて重要な役割を担っておりますが、高濃度で存在すると胚へのストレスが懸念されます。そこで、Ca²⁺の量を調整するMg²⁺の割合を高くすることにより胚へのストレスを軽減しています。



L-乳酸カルシウム

生化学的に利用されやすいL-乳酸を採用することで、低濃度の乳酸でもCa²⁺を効率的に利用することができます。



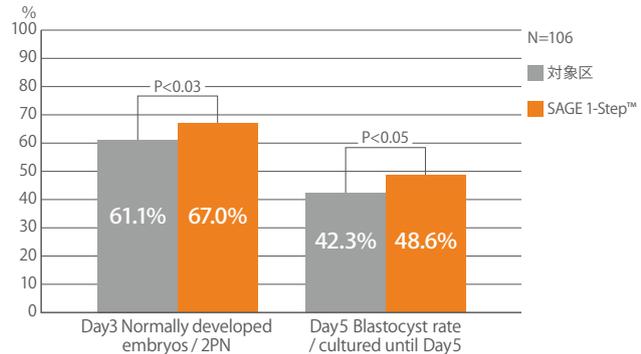
ヒアルロン酸

リコンビナントのヒアルロン酸を添加することにより、培養成績と胚凍結の耐凍性の向上に期待できます。また移植用メディウムとして着床をサポートし、妊娠成績にも期待できます。

臨床試験

医療法人三慧会IVFなんばクリニックで同患者卵での培養比較試験を実施しました。対象区の既存培養液と比べ、Day3分割期ではSAGE 1-Step™で有意に高い移植可能胚分割率が得られており、Day5胚盤胞期においてもSAGE 1-Step™で有意に高い胚盤胞到達率が得られております。

※Day3移植可能胚は6cellG3以上とする



プロトコール

採卵	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5	Day 6
受精用メディウム Quinn's Advantage® Protein Plus Fertilization (HTF) Medium (ART-1520) Quinn's Advantage® Fertilization (HTF) Medium (ART-1020, 1021)						
SAGE 1-Step™						
本製品をご使用される前に、37℃、CO ₂ 下で少なくとも2時間の平衡化をおこなってください。						
1) 受精確認後の受精卵をSAGE 1-Step™を用いて丁寧に洗浄し、新たに0.5ml/ウェルあるいは50μl マイクロドロップのSAGE 1-Step™へ移し、培養を行います。 ※1ウェルおよび1ドロップにつき、1～4個の胚を培養することをお勧めします。						
2) 受精確認後から胚移植、胚凍結までは、メディウムチェンジなしでの培養が可能です。						
3) 胚移植を行う場合、移植用の新しいSAGE 1-Step™のディッシュを用意し、平衡化をおこなった後に胚を移動して移植を行います。						